

# 図画工作科学習指導案

指導者 市来 保美

1 学年 第5学年1組 男子20名 女子13名 計33名

2 題材名 「光と影の展覧会へようこそ」 A表現(1)

## 3 題材について

(児童の実態)

- ・全般的にどの題材に対しても関心をもって活動するが、特に工作に表す活動に意欲的な児童が多い。
- ・自分の思いや発想を作品に生かし切れない児童も数名いる。
- ・友人の作品のよさや工夫を積極的に見付けようとする児童が多い。

魅力ある題材

(題材について)

- ・児童にとって関心の高い光を使って表現することで、美しさや面白さを味わいながら意欲的に活動することができる。
- ・日用品や文具などの材料の置き方や光の当たり具合、形や色の組み合わせ等の工夫をすることで、効果を考えながら表現することができる。
- ・光と影をスクリーンに映し出すことで、作品の美しさをみんなで共有することができる。

認め合い 学び合い

(指導に当たって)

- ・いろいろな材料を映し出す活動から、材料の特徴や効果に気付かせる。その際、幻想的な雰囲気の中で活動したり鑑賞したりすることができるように、BGMを流す。
- ・技法をわかりやすく例示したり、グループに1台のOHPを用意し少人数で試すことができるようにしたりする。
- ・グループ内で表現を見合う活動や、展覧会を通して友人の表現のよさを認め合ったり学び合ったりすることができるようにする。

材料などの特徴を基に発想し、適切な技法を選択して用いることができる子

つくりだす喜び ひびき合う楽しさ

## 4 題材の目標

造形への 関心・意欲・態度	材料に光を当てて映し出す活動に関心をもち、積極的に活動しようとする。
発想や構想の能力	材料を光に当てた時の特徴をつかみ、自分の思いに合った材料を選んだり組合せを工夫したりして表現することができる。
創造的な技能	形や色の美しさや組合せを考えながら、光と影が生み出す表現を工夫することができる。
鑑賞の能力	自分と友人の表現の違いやよさを見付け、認め合ったり伝え合ったりすることができる。

## 5 題材の評価規準

ア 関心・意欲・態度 材料に光を当てて映し出す活動に関心を持ち、積極的に活動しようとする。	イ 発想や構想の能力 材料を光に当てた時の特徴をつかみ、自分の思いに合った材料を選んで効果を試している。	ウ 創造的な技能 形や色の美しさや面白さ、それらの組合せを考えながら、光と影が生み出す表現を工夫している。	エ 鑑賞の能力 光と影が生み出す形や色の美しさや面白さを見付け、伝え合っている。
--	---	--	---

## 6 指導と評価の計画（全4時間）

次	学 習 内 容（時数）	評 価				評価規準	評価方法
		関	発	創	鑑		
第一 次	1 材料に光を当てるとどのように映るかを試したり紹介し合ったりする。 (1)					関)材料に光を当てて映し出す活動に関心を持ち、積極的に活動しようとする。 発)材料を光に当てた時の特徴をつかみ、自分の思いに合った材料を選んで試している。	行動観察 児童作品
	2 試した効果を生かし、組合せを工夫してグループで表現する。 (2)本時1/2					創)形や色の美しさや面白さ、それらの組合せを考えながら、光と影が生み出す表現を工夫している。	行動観察 児童作品
第二 次	3 グループで創り出した表現を見せ合う「光と影の展覧会」を開き、感想を伝え合う。 (1)					鑑)光と影が生み出す形や色の美しさや面白さを見付け、伝え合っている。	行動観察 ワークシート

7 本時の目標

形や色の美しさや面白さ，それらの組合せを考えながら，光と影が生み出す表現を工夫することができる。  
 <表現(1)ウ>

8 本時の展開 指導すべき点(しっかり) 思考力(じっくり) 発信力(はっきり)

学習活動	指導上の留意点	評価規準(評価方法)
<p><b>1 本時の学習内容の把握</b>                      前時に試した効果を生かし，グループで組合せを考え，工夫したことを確認する。</p>	<p>前時に試した効果を発表させ，技法の効果について紹介する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前時に試した表現を掲示する。グループで協力して活動することを伝える。</li> <li>・グループのみんなの考えを生かして表現をまとめていくことを確認する。</li> </ul>	
<p>材料の組合せを工夫して，グループですてきな光と影をつくろう。</p>		
<p><b>2 表現の工夫</b>                      グループごとに材料を選んだり組み合わせたりして表現する。</p> <p><b>3 伝え合う活動</b>                      グループごとに自分たちが作り出した表現を紹介する。</p> <p><b>4 本時のまとめをする。</b>                      学習を振り返る</p>	<p>グループで話し合い，材料を組み合わせたり動かしたりして，光と影の表現をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループで友人の表現を認め合いながら活動できるように支援する。</li> </ul> <p>工夫した材料が作り出す美しさや面白さを紹介する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループごとに表現の仕方をアピールポイントとしてワークシートに書かせる。</li> <li>・みんなが見たくなるような表現でまとめるように伝える。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友人と協力して活動できたか，どんな工夫ができたか自己評価させる。</li> <li>・各班の表現の工夫やよさを認め，展覧会への意欲を高める。</li> </ul>	<p>&lt;創造的な技能&gt;                      形や色の美しさや面白さ，それらの組合せを考えながら，光と影が生み出す表現を工夫している。                      (行動観察，児童作品)</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p>[共通事項]                          材料が生み出す光と影の形や色の特徴を基に，イメージをもたせる。</p> </div>